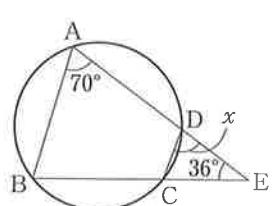
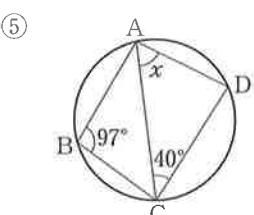
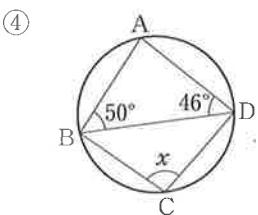
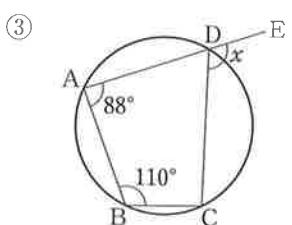
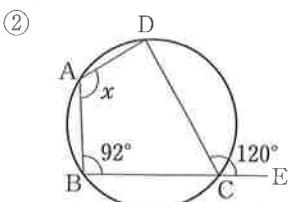
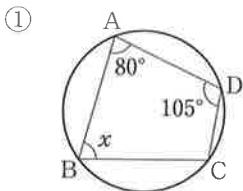


練習問題

1 円に内接する四角形の性質 次の問いに答えよ。

(1) 次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



(2) 円に内接する四角形において、外角はそれと隣り合う内角の対角に等しいことを次のように証明した。空欄にあてはまるものを答えよ。

[証明] 円に内接する四角形において、対角の和は 180° だから、 $\angle BAD + \boxed{\quad} = 180^\circ$

これより、 $\angle BAD = 180^\circ - \boxed{\quad}$

また、 $\angle DCE + \angle BCD = \boxed{\quad}$ だから、 $\angle DCE = \boxed{\quad} - \angle BCD$

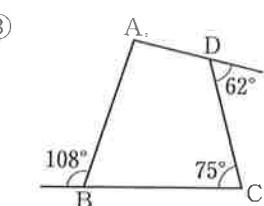
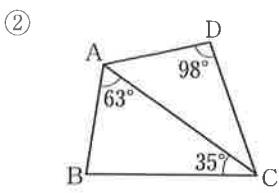
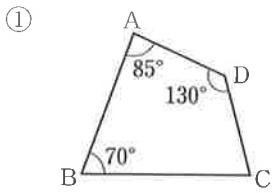
よって、 $\angle DCE = \angle BAD$

したがって、外角はそれと隣り合う内角の $\boxed{\quad}$ に等しい。

(3) 右の図のように、2点P, Qで交わる2つの円O, O'があり、Pを通る直線が円O, O' と交わる点をそれぞれA, Bとし、Qを通る直線が円O, O' と交わる点をそれぞれC, Dとする。このとき、AC//DBとなることを証明せよ。

2 四角形が円に内接するための条件 次の問いに答えよ。

(1) 次の四角形ABCDが円に内接するかどうか調べよ。



(2) 四角形において、1つの外角がそれと隣り合う内角の対角に等しいとき、この四角形は円に内接することを次のように証明した。空欄にあてはまるものを答えよ。

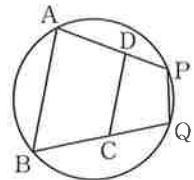
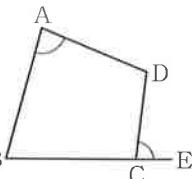
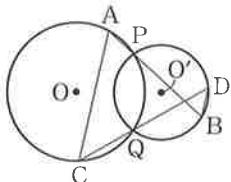
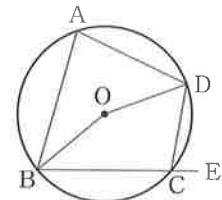
[証明] 右の図において、 $\angle DCE = \angle BAD$ ……①とする。

BEは直線だから、 $\angle DCE + \boxed{\quad} = 180^\circ$ ……②

①, ②より、 $\angle BAD + \angle BCD = \boxed{\quad}$

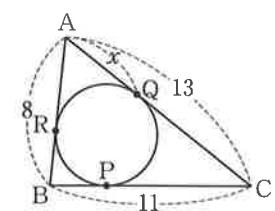
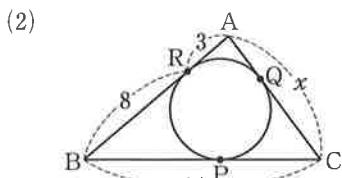
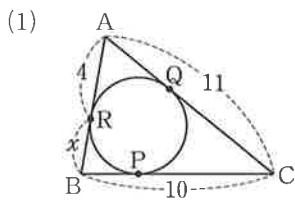
1組の $\boxed{\quad}$ の和が 180° だから、四角形ABCDは円に内接する。

(3) 右の図のように、 $AB // DC$ である台形ABCDがあり、点A, Bを通る円が2直線AD, BCと、それぞれP, Qで交わっている。このとき、四角形DCQPは円に内接することを証明せよ。



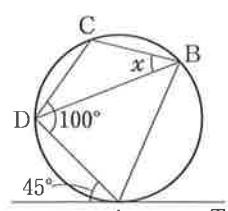
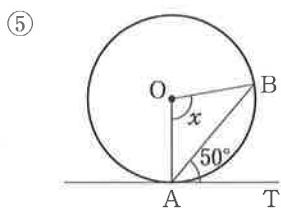
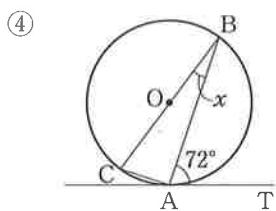
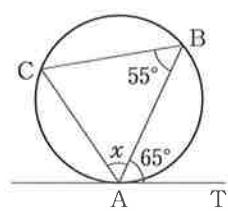
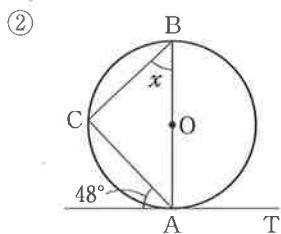
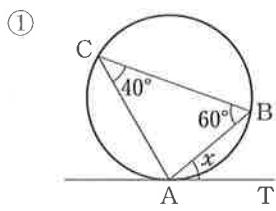
練習問題

1 接線の長さ 次の図において、 $\triangle ABC$ の内接円が辺 BC, CA, AB と接する点をそれぞれ P, Q, R とする。このとき、 x の値を求めよ。



2 接線と弦のつくる角（接弦定理） 次の問いに答えよ。

(1) 次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。ただし、直線 AT は円の接線である。



(2) 接弦定理を、右の図1のように、 $\angle BAT$ が直角の場合について証明した。

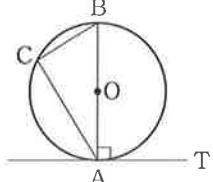
次の空欄にあてはまるものを答えよ。

〔証明〕 $AB \perp AT$ より、線分 AB は円 O の である。

よって、 $\angle ACB = \boxed{}$

したがって、 $\angle BAT = \boxed{}$

図 1



(3) 接弦定理を、右の図2のように、 $\angle BAT$ が鈍角である場合について証明した。図2

次の空欄にあてはまるものを答えよ。

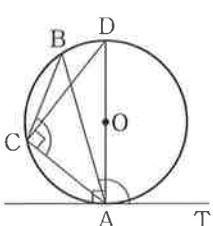
〔証明〕 直径 AD を引くと、 $\angle ACD = 90^\circ$ より、

$$\angle ACB = 90^\circ + \angle BCD \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

$$AD \perp AT \text{ より}, \angle BAT = 90^\circ + \boxed{} \quad \dots \dots \textcircled{2}$$

$$\widehat{BD} \text{ に対する円周角だから}, \boxed{} = \angle BAD \quad \dots \dots \textcircled{3}$$

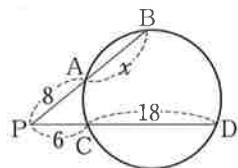
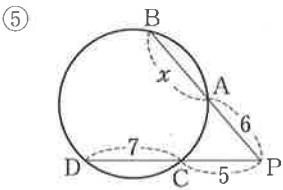
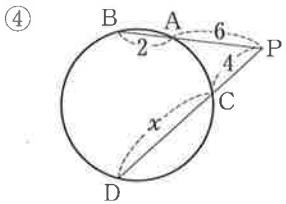
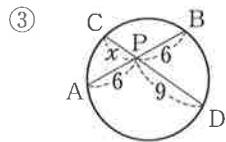
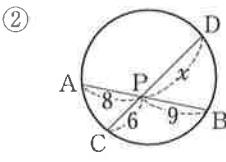
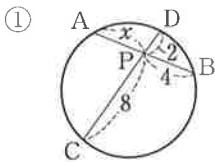
$$\textcircled{1}, \textcircled{2}, \textcircled{3} \text{ より}, \angle BAT = \boxed{}$$



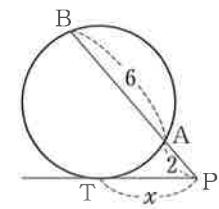
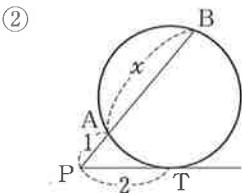
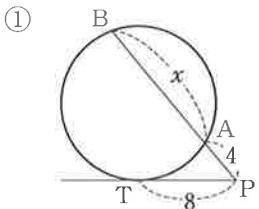
練習問題

1 方べきの定理 次の問いに答えよ。

(1) 次の図で、 x の値を求めよ。



(2) 次の図で、 x の値を求めよ。ただし、T は接点とする。



2 方べきの定理の逆 2つの線分 AB, CD, またはそれらの延長が点 P で交わっているとき、

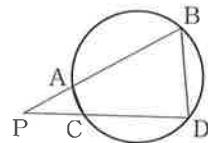
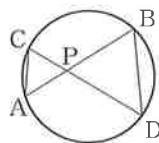
$PA \cdot PB = PC \cdot PD$ が成り立つならば、4点 A, B, C, D は同一円周上にあることを次のように証明した。空欄にあてはまるものを答えよ。

〔証明〕 $PA \cdot PB = PC \cdot PD$ より、 $PA : \boxed{} = PC : PB$

また、 $\angle APC = \boxed{}$ だから、 $\triangle PAC \sim \triangle PDB$

よって、 $\boxed{} = \angle DBP$

したがって、4点 A, B, C, D は同一円周上にある。



3 2円の位置関係 次の問いに答えよ。

(1) 半径 9 の円 O と半径 5 の円 O' がある。中心間の距離 d が次のような値をとるとき、2円の位置関係と共通接線の本数をそれぞれ答えよ。

① $d=14$

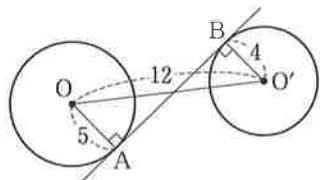
② $d=3$

③ $d=4$

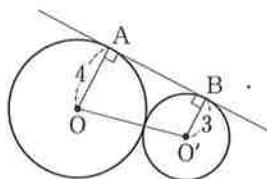
④ $d=12$

(2) 次の図で、直線 AB は円 O, O' の共通接線であり、A, B は接点である。線分 AB の長さを求めよ。

①



②



練習問題

1 線分の内分点、外分点の作図 線分 AB が与えられたとき、次のような点を作図する方法を述べよ。

- (1) 線分 AB を 2 : 3 に内分する点

A _____ B

- (2) 線分 AB を 5 : 1 に外分する点

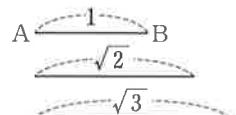
A _____ B

- (3) 線分 AB を 1 : 4 に外分する点

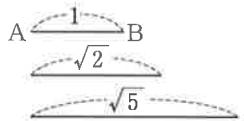
A _____ B

2 長さの作図① 次の問いに答えよ。

- (1) 長さ 1 の線分 AB と、長さ $\sqrt{2}$, $\sqrt{3}$ の線分が与えられたとき、長さ $\frac{\sqrt{6}}{2}$ の線分を作図する方法を述べよ。

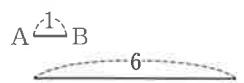


- (2) 長さ 1 の線分 AB と、長さ $\sqrt{2}$, $\sqrt{5}$ の線分が与えられたとき、長さ $\sqrt{10}$ の線分を作図する方法を述べよ。

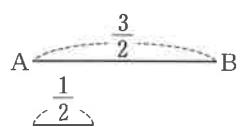


3 長さの作図② 次の問いに答えよ。

- (1) 長さ 1 の線分 AB と、長さ 6 の線分が与えられたとき、長さ $\sqrt{6}$ の線分を作図する方法を述べよ。



- (2) 長さ $\frac{3}{2}$ の線分 AB と、長さ $\frac{1}{2}$ の線分が与えられたとき、長さ $\frac{\sqrt{3}}{2}$ の線分を作図する方法を述べよ。

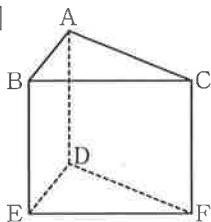


練習問題

1 2直線の位置関係 次の問いに答えよ。

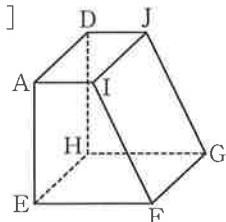
(1) 次の立体において、[] 内の辺と平行、垂直、ねじれの位置にある辺をそれぞれ答えよ。

① [辺 AB]



(三角柱 ABC-DEF)

② [辺 IJ]



立方体を辺 FG を通る
平面で切ってできる立
体 AIJD-EFGH

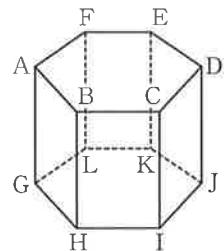
(2) 右の図のような、底面は1辺の長さが1の正六角形、高さが $\sqrt{3}$ の正六角柱

ABCDEF-GHIJKLにおいて、次の2直線のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0^\circ \leq \theta \leq 90^\circ$ とする。

① AB, IJ

② AF, DI

③ AB, KI



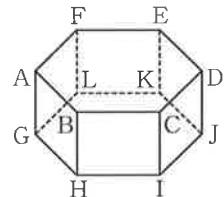
2 2平面の位置関係 右の図の正六角柱 ABCDEF-GHIJKLにおいて、次の問いに答えよ。

(1) 面 ABHG と次のような位置関係にある面を答えよ。

① 平行

② 垂直

(2) 平面 ABHG と平面 CIJD のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0^\circ \leq \theta \leq 90^\circ$ とする。



3 多面体 次の問いに答えよ。

(1) 次の表の空欄をうめよ。

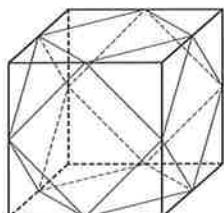
| | 面の数 | 面の形 | 1つの頂点に集まる面の数 | 頂点の数 | 辺の数 |
|-------|-----|-----|--------------|------|-----|
| 正四面体 | | | | | |
| 正六面体 | | | | | |
| 正八面体 | | | | | |
| 正十二面体 | | | | | |
| 正二十面体 | | | | | |

(2) 右の図のように、立方体の各辺の中点を結んでできる立体について、次の数を求めよ。

① 面の数

② 頂点の数

③ 辺の数



(3) 右の図のような、1辺の長さが2の正八面体について、次の問いに答えよ。

① ひし形 BCDE が正方形であることを証明せよ。

② 正八面体の体積を求めよ。

